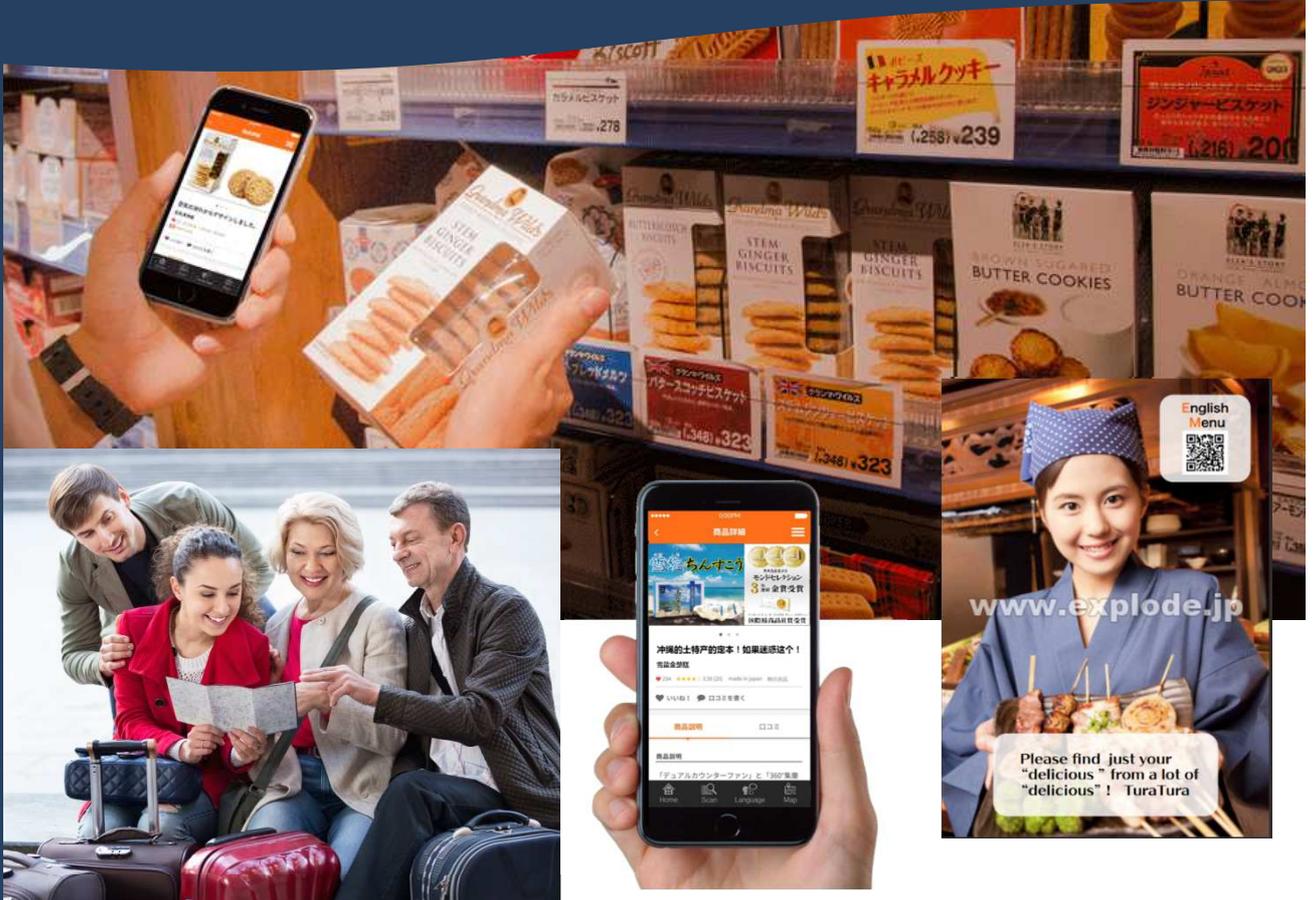


<民間企業・自治体向け>

『商品多言語案内サービス』



インバウンド対策に！！

特長

- 外国人観光客への“おもてなし”で集客数／リピータ数増を！
- 町の特産品を国内外の方々に丁寧に紹介し、インバウンド対策として利用。
- しつこい多言語表記から脱却。多言語に対応したシステムで店舗・町の雰囲気損なわない！

概要

商品多言語案内 for 小売店



»ポップはさよなら！タブレット1枚で多言語対応

- ☑基本機能はアプリと同じ
- ☑何を「何語」で表示したのかが閲覧可能
- ☑トップ画面で言語選択が可能
- ☑トップ画像を自由に設定可能
- ☑設置も店員持参も可能

多言語メニュー案内 for 飲食店

»QRコードでコンパクト！
オーダーまで取れるワンストップサービス

- ☑見やすく選びやすい「画像一覧」表示！
- ☑QRコードだから、アプリのDLは必要なし！
- ☑商品をクリックすると商品説明が展開！
- ☑商品を選ぶと簡単にオーダー表を発行！



多言語商品情報の配信

»バーコードを活用するから、コスト0円で景観を崩さない！

Paykelは「バーコード」を通して、あらゆる商品を「多言語」で、色々な「情報」を発信するアプリサービスです！



※当製品は、株式会社PAYKE社の開発製品です。

【自治体導入事例】



2016年に苫小牧市で外国人観光客を対象に商品情報を翻訳するタブレットを、「道の駅」、「港」、「JR苫小牧駅観光案内所」に設置する実証実験を行いました。インバウンドを目的とした特産品の紹介に効果が測定されました。



株式会社
I・TECソリューションズ
公共システム事業部

〒053-0022 北海道苫小牧市表町1丁目1-11
TEL:0144-38-2613 FAX:0144-32-9202
<http://www.itecsol.jp>

※製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
※記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。